

エコアクション21

《 環境経営レポート 》

活動期間 令和6年9月 ~ 令和7年8月



第17版 令和7年11月30日

三友クリエイト株式会社

目 次

- 1 組織の概要
 - 1-1 事業の概要
 - 1-2 事業の規模
- 2 対象範囲、組織図及び実施体制
- 3 環境経営方針
- 4 環境経営目標
 - 4-1. 令和6年度の目標値
 - 4-2. 中長期目標
- 5 環境経営計画(令和6年度)
- 6 環境経営目標の実績
実績グラフ
- 7 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の目標・計画
 - 7-1. 次年度以降の中長期目標
 - 7-2. 次年度の環境経営計画の取組内容
- 8 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無
- 9 代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 組織の概要

1-1 事業の概要

1) 事業所名及び代表者名

三友クリエイト株式会社
代表取締役 春田耕平

* 令和7年8月31日 代表者の変更
新 代表取締役 内藤 勝

2) 所在地

〒427-0046
静岡県島田市若松町2797番地

3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境経営管理責任者 春田耕平
担当者 西村涼子

TEL 0547-37-8777

FAX 0547-37-8887

e-mail info@sanyucreate.com

URL <http://www.3-yucreate.com/>

4) 法人設立年月日

平成2年1月8日

5) 決算期

8月 (事業年度 9月～8月)

6) 事業内容

建設業

7) 許可の状況 *一般建設業の許可

許可番号 静岡県知事許可 (搬-6)第 27641 号

許可年月日 令和7年2月1日

許可の有効期限 令和12年1月31日

許可の種類

土木工事業

とび・土工工事業

石工事業

管工事

鋼構造物工事業

舗装工事業

しゅんせつ工事業

塗装工事業

水道施設工事業

解体工事業

* 産業廃棄物収集運搬業許可証 (第02201127721号)

許可年月日 令和3年6月1日

許可の有効期限 令和8年5月31日

産業廃棄物の種類

廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、
金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
(石綿含有産業廃棄物を含む。)、がれき類(石綿含有
廃棄物を含む。)、紙くず、木くず 以上 6品目
: 自社運搬のみ対象

* 島田市水道事業指定給水装置工事事業者証 取得 第 140 号

* 排水設備指定工事店証 取得 第 83 号

1. 組織の概要

1-2 事業の規模

活動規模	単位	令和元年度 R元.9~R2.8	令和2年度 R2.9~R3.8	令和3年度 R3.9~R4.8	令和4年度 R4.9~R5.8
売上高(税込)	百万円	306	260	248	270
役員	人	2	2	2	2
従業員	人	5	5	5	5
土地	m ²	730.5	730.5	730.5	730.5
建物	m ²	202.94	202.94	202.94	202.94
使用車両	普通車	1台	1台	1台	1台
	3tダンプ	1台	1台	1台	1台
	4tダンプ	1台	1台	1台	1台
	軽ダンプ	1台	1台	1台	1台
重機	0.15バックホー	2機	2機	2機	2機
	0.25バックホー	1機	1機	1機	(0.45)1機

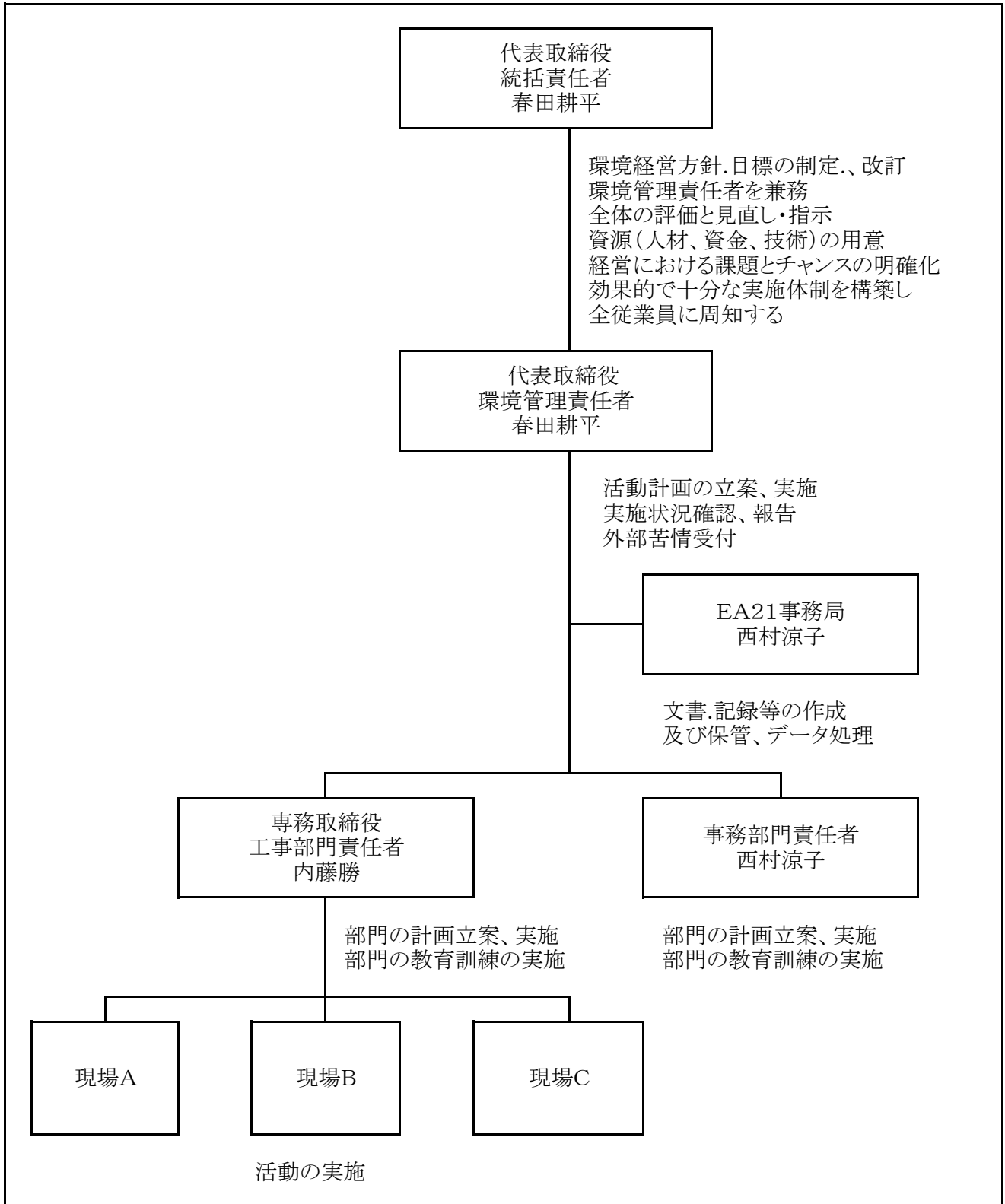
活動規模	単位	令和5年度 R5.9~R6.8	令和6年度 R6.9~R7.8		
売上高(税込)	百万円	273	236		
役員	人	3	3		
従業員	人	7	7		
土地	m ²	730.5	730.5		
建物	m ²	202.94	202.94		
使用車両	普通車	1台	1台		
	3tダンプ	1台	1台		
	4tダンプ	1台	1台		
	軽ダンプ	1台	2台		
重機	0.15バックホー	2機	2機		
	0.45バックホー	1機	1機		

活動規模	単位				
売上高(税込)	百万円				
役員	人				
従業員	人				
土地	m ²				
建物	m ²				
使用車両	普通車				
	3tダンプ				
	4tダンプ				
	軽ダンプ				
重機	0.15バックホー				
	0.25バックホー				

2. 対象範囲、組織図及び実施体制 令和6年9月1日現在

対象範囲 : 三友クリエイティブ株式会社 本社(事務所、倉庫)

対象活動 : 建設業(土木、とび・土工、石、鋼構造物、舗装、しゅんせつ、塗装、
水道施設、管及び解体工事業)



3. 環境経営方針

基本理念

三友クリエイト株式会社は、地域社会とともに発展し、より良い環境づくりを実現するため、積極的に環境経営保全活動に取り組みます。

基本方針

建設業による環境への関わりを常に意識して、環境負荷の低減と共に、環境経営の継続的改善に取り組み、関係者への利益還元に努めます

1. 省エネ、省資源を推進し、二酸化炭素排出量を削減します。
2. 廃棄物排出量の削減及びリサイクルに取り組みます。
3. 用水使用量の削減に努めます。
4. 環境に関する法規制等を遵守し、地域社会との調和に努めます。
5. 全社員に対して、環境経営方針を周知し、社外に公表します。
6. グリーン購入に努力します。
7. 本業に係わる業務の環境改善への取り組みに配慮します。

平成21年10月25日 制定

平成23年7月20日 改定1

令和2年9月1日 改定2

三友クリエイト株式会社

代表取締役 春田耕平

4. 環境経営目標

4-1. 令和6年度の目標値 (R6.9~R7.8)

項目	単位	令和5年度 数値 (R5.9~R6.8)	目標 (令和5年度比)	令和6年度 目標数値 (R6.9~R7.8)
二酸化炭素排出量	kg-co2	44971.96	-1%	44522.24
売上に対する 二酸化炭素排出量/百万円	〃	164.73	-1%	163.09
購入電力	kwh	6758	-1%	6690.42
売上に対する 購入電力/百万円	〃	24.75	-1%	24.51
ガソリン使用量	リットル	3939.67	-1%	3900.27
売上に対する ガソリン使用量/百万円	〃	14.43	-1%	14.29
軽油使用量	リットル	12885.12	-1%	12756.27
売上に対する 軽油使用量/百万円	〃	47.20	-1%	46.73
水使用量	m ³	63	-1%	62.37
産業廃棄物排出量	トン	837.3	-1%	828.93
売上に対する 産業廃棄物排出量/百万円	トン/百万円	3.07	-1%	3.04
混合廃棄物排出量	トン	7.8	-1%	7.72
売上に対する 混合廃棄物排出量/百万円	〃	0.03	-1%	0.03
グリーン購入	品目数	8	努力	—
本業における環境配慮	苦情件数	0	0	0.00

4-2. 中長期目標

中期の目標は令和5年度の実績、または、令和5年度の売上に対する実績(/百万円)を基にして、削減率を設定します

令和7年度以降は、新事務所を併設した令和6年度を基準として、新たに削減率を設定します

次ページに、令和7年度以降の削減率を示します。

項目	単位	令和5年度 実績 (R5.9~R6.8)	令和5年度 売上に対する実績 (/百万円)	令和6年度 目標 (R6.9~R7.8)	令和7年度 目標 (R7.9~R8.8)	令和8年度 目標 (R8.9~R9.8)
二酸化炭素 排出量	kg-CO2	44971.96	164.73	-1%		
購入電力	kWh	6758	24.75	-1%		
ガソリン使用量	リットル	3939.67	14.43	-1%		
軽油使用量	リットル	12885.12	47.2	-1%		
水使用量	m ³	63	—	-1%		
産業廃棄物 排出量	トン	837.3	3.07	-1%		
混合廃棄物 排出量	トン	7.8	0.03	-1%		
グリーン購入	品目数	8	—	努力		
本業における 環境配慮	苦情件数	0	—	0		

※1 令和6年度の 中長期目標を 令和6年9月1日に策定した。

4-2. 中長期目標

中期の目標は令和5年度の実績、または、令和5年度の売上に対する実績(/百万円)を基にして、削減率を設定します

令和7年度以降は、新事務所を併設した令和6年度を基準として、削減率を設定します

令和7年度以降の削減率

項目	単位	令和6年度 実績 (R6.9~R7.8)	令和6年度 売上に対する実績 (/百万円)	令和7年度 目標 (R7.9~R8.8)	令和8年度 目標 (R8.9~R9.8)	令和9年度 目標 (R9.9~R10.8)
二酸化炭素 排出量	kg-CO2	49078.54	207.96	-1%	-2%	-3%
購入電力	kWh	9021	38.22	-1%	-2%	-3%
ガソリン使用量	リットル	4223.83	17.9	-1%	-2%	-3%
軽油使用量	リットル	13839.9	58.64	-1%	-2%	-3%
水使用量	m ³	67	—	-1%	-2%	-3%
産業廃棄物 排出量	トン	837.3	3.07	-1%	-2%	-3%
混合廃棄物 排出量	トン	3.64	0.02	-1%	-2%	-3%
グリーン購入	品目数	7	—	努力	努力	努力
本業における 環境配慮	苦情件数	0	—	0	0	0

※1 令和7年度～令和9年度の中長期目標を 令和7年9月1日に策定した。

5. 環境経営計画（令和6年度）

1 二酸化炭素排出量の削減

電力使用量の削減（担当者 西村涼子）

不要時に照明を消す。
パソコンを使用していないときは電源を切る
エアコンの設定温度を夏28°、冬23°に設定

全車両のエコドライブの周知（担当者 仲田俊彦）

* 車両使用時は、毎日実行する。
不必要なアイドリングの禁止
急発進、急加速の禁止
早めにシフトアップ、エンジブレーキの積極使用
エアコンの使用を控えめにする
車を離れるときは、必ずエンジンを切る
効率的な運転ルート
タイヤの空気圧チェック
不要な荷物を降ろす
* 積載時、都度実行する。
過積載のチェック

省エネ型の設備、機器類の導入（担当者 春田耕平）

買い換え時に、省エネ型に配慮する
買い換え時に、低排気車両の導入を検討する

2 廃棄物排出量の削減及びリサイクル（担当者 春田耕平）

紙 排出量の削減

コピー用紙の両面使用
業務連絡の電子メール、電子FAX利用など、ペーパーレスに努める
電子マニフェストの積極的使用

リサイクルの推進

ダンボール、雑誌等紙類のリサイクル
ペットボトル、瓶、缶類飲料容器のリサイクル
工事現場における建設廃棄物の分別

3 水使用量の削減（担当者 内藤 勝）

節水、止水の励行

水を出したら必ず止める。（蛇口、水栓レバーの確認）

水漏れ点検の実施

定期的な水漏れ点検の実施（毎月1回）

2か月に一度の使用水量検針票の確認（地下における漏水の早期発見）

4 グリーン購入（担当者 西村涼子）

グリーン購入実施努力（事務用品に限定しない）

5 地域貢献活動、環境配慮（担当者 現場ごとに選任）

地域清掃活動に参加、協力

騒音、振動等、現場周辺環境への配慮

災害時など地域への支援、行政などによる救援活動への協力

6. 環境経営目標の実績

基準年度に対する今年度の実績は以下の通りです

期間: 令和6年9月～令和7年8月

項目	単位	基準年度実績 (令和5年度)	目標	目標数値	実績 (令和6年度)	目標比	達成
二酸化炭素排出量	kg-CO2	44971.96	-1%	44522.24	49078.54	110%	×
売上に対する 二酸化炭素排出量/百万円	〃	164.73	-1%	163.09	207.96	128%	×
購入電力	kwh	6758	-1%	6690.42	9021	135%	×
売上に対する 購入電力/百万円	〃	24.75	-1%	24.51	38.22	156%	×
ガソリン使用量	リットル	3939.67	-1%	3900.27	4223.83	108%	×
売上に対する ガソリン使用量/百万円	〃	14.43	-1%	14.29	17.90	125%	×
軽油使用量	リットル	12885.12	-1%	12756.27	13839.9	108%	×
売上に対する 軽油使用量/百万円	〃	47.20	-1%	46.73	58.64	126%	×
水使用量	m ³	63	-1%	62.37	67	107%	×
産業廃棄物排出量	トン	837.3	-1%	828.93	895	108%	×
売上に対する 産業廃棄物排出量/百万円	トン/百万円	3.07	-1%	3.04	3.79	125%	×
混合廃棄物排出量	トン	7.8	-1%	7.72	3.64	47%	○
売上に対する 混合廃棄物排出量/百万円	〃	0.03	-1%	0.03	0.02	55%	○
グリーン購入	品目数	8	努力	—	7	—	—
本業における環境配慮	苦情件数	0	0	0	0	—	○

○ : 達成 △ : 努力必要 × : 未達成

購入電力のCO2排出係数 0.396kg-CO2/kwh 使用 静岡ガス(株)

令和5年度売上 273百万円

令和6年度売上 236百万円 で計算

*目標未達成の要因

- ・新しい事務所を併設して、1年が経ち、数値が増加しました。
 - ・ガソリン使用量は同日に複数箇所施工する小規模の現場が多く、移動することが増えたことにより未達成となりました。
- *目標未達成の是正処置 今後も意識して取り組みを継続していきます。
- *混合廃棄物排出量は、事務所設置の片付の処分がひと段落したため、減少しました。

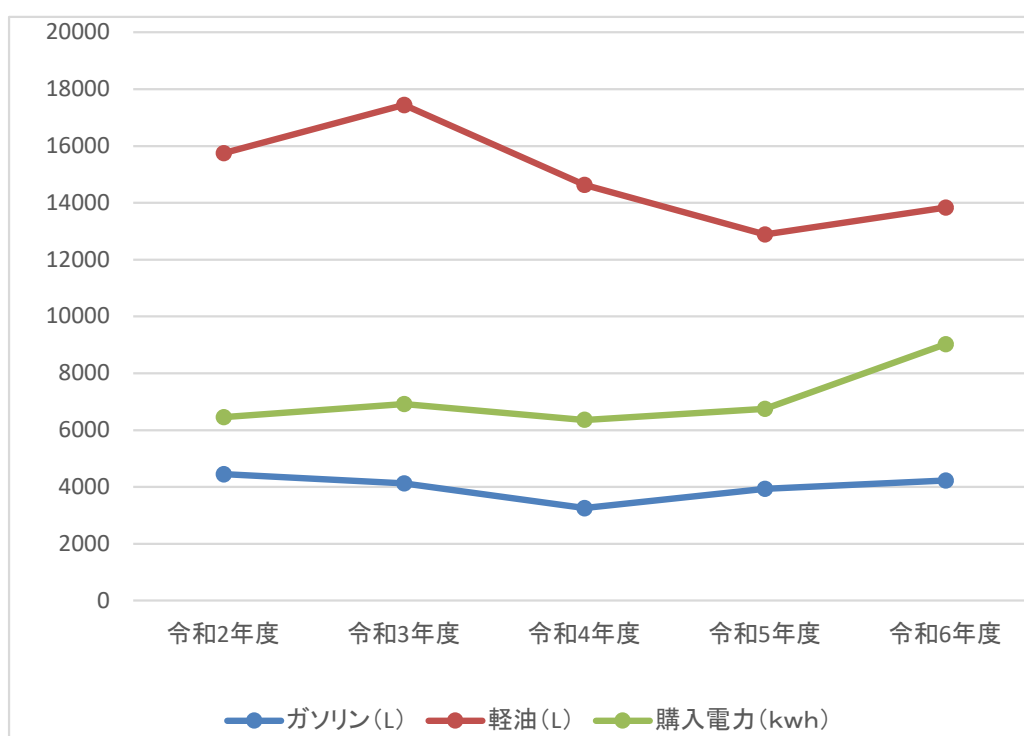
工事件数と売上の比較

	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)
工事件数 (件)	295	331	287	236
〃 比率	1	1.12	0.97	0.80
売上高 (万円)	248	270	273	236
〃 比率	1	1.09	1.10	0.95

実績のグラフ

1. 使用量の実績

項目	ガソリン(L)	軽油(L)	購入電力(kwh)
令和2年度	4448.69	15755.52	6452
令和3年度	4130.24	17447.46	6921
令和4年度	3256.93	14624.70	6360
令和5年度	3939.67	12885.12	6758
令和6年度	4223.83	13839.9	9021



* 軽油は、重機等の工事車両で使用します。工事の内容によって大きく変化します。

* ガソリンは、大半が通勤車両によるものです。あまり増減はありません。

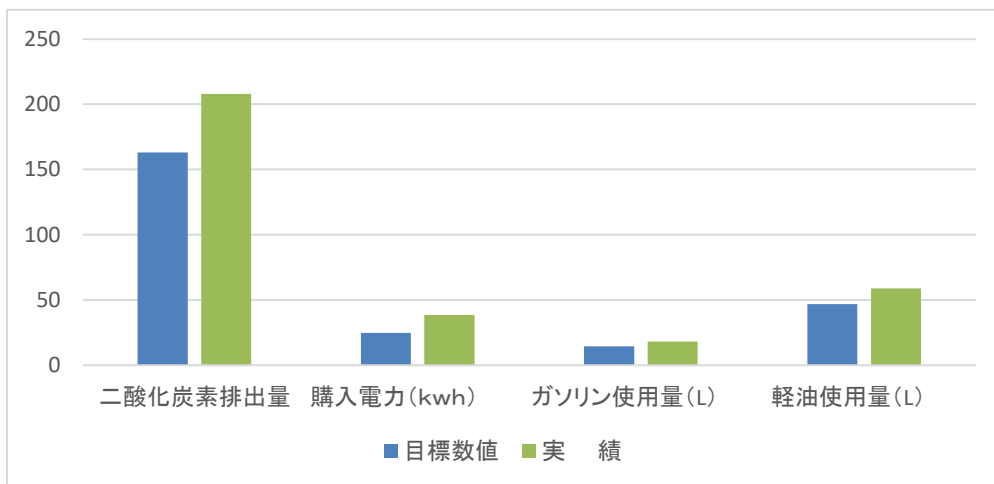
* 購入電力の増加は、新事務所の併設によるものです

実績のグラフ

2. 売上百万円に対する使用量の実績

売上百万円に対する使用量	目標数値	実績
二酸化炭素排出量	163.09	207.96
購入電力(kwh)	24.51	38.22
ガソリン使用量(L)	14.29	17.90
軽油使用量(L)	46.73	58.64

売上百万円に対する使用量



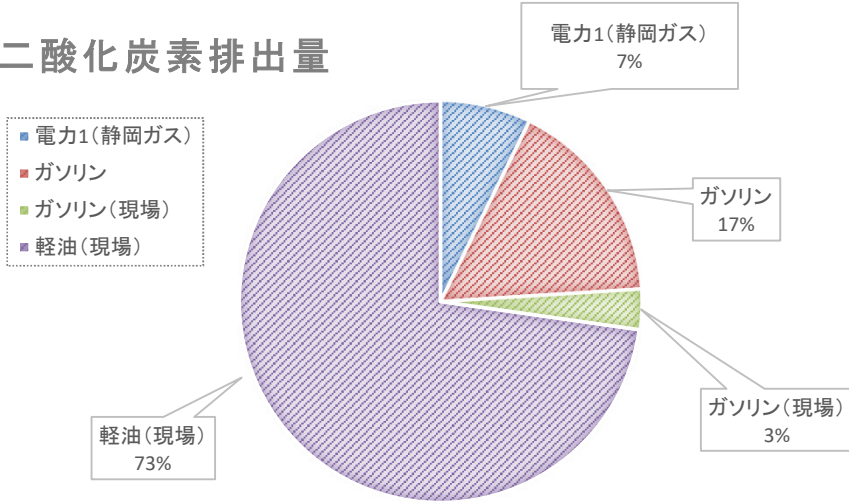
実績のグラフ

3. 環境負荷項目 二酸化炭素排出量及び料金

NO	環境負荷項目	単位	使用量	二酸化炭素排出量	料金(円)
1	電力1(静岡ガス)	kwh	9,021.0	3,572.32	272,346
2	ガソリン	L	3,537.4	8,206.72	654,180
3	ガソリン(現場)	L	686.5	1,592.56	129,616
4	軽油(現場)	L	13,839.9	35,706.94	1,794,578
5	一般廃棄物(無償)	kg	256.0		0
6	産業廃棄物(有償)	kg	894,966.0		1,520,390
7	上水	m3	67.0		12,400
合計					4,383,510

購入電力のCO2排出係数 0.396kg-CO2/kwh 使用 静岡ガス(株)

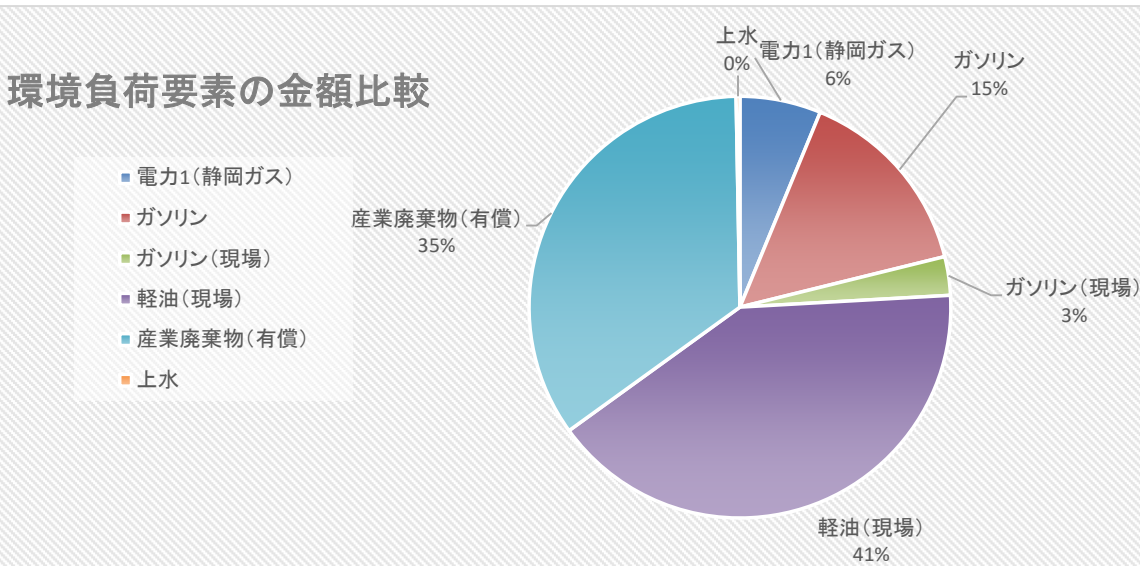
二酸化炭素排出量



「令和6年度負荷のチェック」集計結果による二酸化炭素排出量の割合です。

軽油・ガソリンで全体の90%以上をしめています。

環境負荷要素の金額比較



環境負荷項目の金額比較です。工事現場で70%しめています。

7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の目標・計画

7-1 次年度以降の中長期目標

項目	単位	令和6年度 数値 (R6.9~R7.8)	令和7年度 目標(%) (令和6年度比)	令和7年度 目標数値 (R7.9~R8.8)
二酸化炭素排出量	kg-CO2	49078.54	-1%	48587.75
売上に対する 二酸化炭素排出量/百万円	〃	207.96	-1%	205.88
購入電力	kwh	9021	-1%	8930.79
売上に対する 購入電力/百万円	〃	38.22	-1%	37.84
ガソリン使用量	リットル	4223.83	-1%	4181.59
売上に対する ガソリン使用量/百万円	〃	17.90	-1%	17.72
軽油使用量	リットル	13839.9	-1%	13701.50
売上に対する 軽油使用量/百万円	〃	58.64	-1%	58.06
水使用量	m ³	67	-1%	66.33
産業廃棄物排出量	トン	895	-1%	886.00
混合廃棄物排出量	トン	3.64	-1%	3.60
売上に対する 混合廃棄物排出量/百万円	〃	0.02	-1%	0.02
グリーン購入	品目数	7	努力	—
本業における環境配慮	苦情件数	0	0	0.00

7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の目標・計画

7-2 次年度の環境経営計画の取組内容

取組内容(令和6年度)	評価		次年度の取組内容(令和7年度)
電力使用量の削減			
不要時に照明を消す	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
パソコンを使用していないときは電源を切る	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
エアコンの設定温度を夏28°、冬23°に設定	◎	設定温度を踏まえて、室温を調整した	活動計画の取組を継続
ガソリン、軽油の使用量の削減			
不必要なアイドリングの禁止	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
急発進、急加速の禁止	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
早めにシフトアップ、エンジンプレーキの積極使用	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
エアコンの使用を控えめにする	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
車を離れるときは、必ずエンジンを切る	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
効率的な運転ルート	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
タイヤの空気圧チェック	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
不要な荷物を下ろす	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
過積載のチェック	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
省エネ型設備、機器類の導入			
買い替え時に、省エネ型に配慮する	-	-	活動計画の取組を継続
買い替え時に、低排気車両の導入を検討する	-	-	活動計画の取組を継続

二酸化炭素排出量の削減

◎ : 徹底できている ○ : 実施できた △ : 努力が必要 × : 未実施 — : 該当なし

取組内容(令和6年度)		評価		次年度の取組内容 (令和7年度)
廃棄物排出量の削減及びリサイクル	紙排出量の削減			
	コピー用紙の両面使用	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
	業務連絡の電子メール、電子FAX利用など、ペーパーレスに努める	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
	主要工事における、電子マニフェストの積極使用	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
	リサイクルの推進			
	段ボール、雑誌等紙類のリサイクル	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
	ペットボトル、瓶、缶類飲料容器のリサイクル	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
工事現場における建設廃棄物の分別	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続	
水使用量の削減	節水、止水の励行			
	水を出したら必ず止める	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
	水漏れ点検の実施			
	定期的な水漏れ点検の実施(毎月1回)	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
	2ヶ月に1度の使用水量検針票の確認(地下における漏水の早期発見)	◎	徹底できている	活動計画の取組を継続
グリーン購入	グリーン購入の推進			
	グリーン購入実施努力	◎	実施できている	活動計画の取組を継続
地域貢献活動、環境配慮	地域貢献及び環境への配慮			
	地域清掃活動に参加、協力	◎	積極的に活動できた	活動計画の取組を継続
	災害時など地域への支援、行政などによる救援活動への協力	◎	積極的に活動できた	活動計画の取組を継続
	騒音、振動等、現場周辺への配慮	◎	積極的に活動できた	活動計画の取組を継続

◎ :徹底できている ○ :実施できた △ :努力が必要 × :未実施 — :該当なし

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び 評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規等の取りまとめと遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

適用対象	法規、条例、規則	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況	
建設業 土木工事	建設リサイクル法	指定物品のリサイクル化	再資源化等の実績記録の作成、報告、保管義務	○	
	建設業法	建設現場の環境配慮対応	環境問題の未然防止	○	
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物収集、運搬及び処分業者との委託契約	契約(書)締結、許可証確認		○
		マニフェストの保管、管理	A、B2票、D票、E票保管5年間		○
		マニフェストの期間内返却の確認	90日以内または180日以内の返却確認		○
		産業廃棄物交付等状況報告	県知事、年1回6月末		○
		電子マニフェストへ3日以内の入力	排出業者:受渡確認伝票発行 処分業者からの受領証 受取		○
		投棄禁止	不法投棄を行わない		○
		廃棄物の悪臭、飛散防止	仮置場や車両荷台をシートで覆う等		○
		掲示板の設置			○
		多量排出業者の産業廃棄物処理計画の作成及び県知事への提出、実施状況の報告			○
	静岡県産業廃棄物適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理責任者設置 委託先の実地確認	法令遵守と体制整備 年1回状況確認と報告	○	
事業者 全般	環境基本法	一般的な自主努力		-	
	地球温暖化対策推進基本法	温室ガス抑制措置	自治体制への協力	-	
	循環型社会形成推進基本法	3Rへの努力	廃棄物等の内、有効な物の循環的な利用促進	-	
	グリーン購入法	環境物品の購入	事業者の一般債務	○	
	家電リサイクル法	指定家電の適正処分	冷蔵庫、エアコン等	○	
	PCリサイクル法	OA機器の適正処分	パソコン、モニタ他	該当なし	
	自動車リサイクル法	引取業者への引渡し	リサイクル料金の支払い	該当なし	
	消防法(危険物の取扱い)	火災の予防	危険物施設、物品の取扱いと火災予防	○	
	浄化槽法	浄化槽使用開始届け	現事務所に移転時		○
		定期清掃	1年に一度		○
		保守点検の実施	3ヶ月に1度		○
水質法定検査(第11条)		1年に一回		○	
フロン排出抑制法	エアコン搭載バックホーの簡易点検	3ヶ月に1回以上	○		

* 「-」については、遵守状況の評価する法律ではない。

令和7年11月20日 遵守確認日

代表者 内藤 勝 遵守確認者

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も、過去3年間ありませんでした。

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

「代表者による全体の評価と見直し」の結果			記入者氏名	内藤 勝
			評価年月日	令和7年11月20日
見直し 関連 情報	項目		確認(必要に応じ評価,コメントを記載)	
	1	EA21文書	<input checked="" type="checkbox"/>	
	2	環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所併設に伴い数値が増加しました	
	3	環境経営計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	
	4	環境関連法要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	
	5	外部コミュニケーション,対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 1年間苦情はありませんでした。	
	6	問題点の是正,予防処置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	
	7	取引先,業界,関連行政機関, その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	
	8	その他	<input checked="" type="checkbox"/>	
代表者 による 全体の 評価と 見直し の指示	全体評価,コメント (環境経営システムの有効 性,環境への取組の適切 性等)		決算日の8/31をもって代表者の変更を行いました。令和7年度からは、内藤でスタートです。新事務所併設から1年間を経過したことで、基準年度を再度変更いたします。豪雨や、熱波など取り巻く環境も厳しくなっています。災害対策を再確認し、粛々と、活動に取り組んでいきたいと思っています。	
	見直し項目		変更の 必要性	変更「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有. <input checked="" type="radio"/> 無	
	2	環境経営目標,計画	<input checked="" type="radio"/> 有.無	基準年度の変更
	3	環境経営計画と 取組み項目	有. <input checked="" type="radio"/> 無	
	4	環境に関する組織	有. <input checked="" type="radio"/> 無	
	5	その他のシステム要 素	有. <input checked="" type="radio"/> 無	
6	その他 (外部への対応等)	有. <input checked="" type="radio"/> 無		

三友クリエイト株式会社

代表取締役 内藤 勝